

目次

凡例

はじめに ————— 板垣 竜太 1

● 基調講演

1 父、金壽卿 ————— 金 惠英・金 泰成 7

第1部 北朝鮮の言語学・言語政策と金壽卿

2 北朝鮮の言語学史をどうみるか ————— 金 河秀 37

3 国語学史の観点から見た金壽卿 ————— 崔 炅鳳 52

第2部 金壽卿の国際的な照明

4 金壽卿の朝鮮語研究と日本 ————— 板垣 竜太 81
— 植民地、解放、越北 —

5 金壽卿 [1989] から読む
韓国歴史比較言語学の一様相 ————— コ ヨンジョン 138

6 旧ソ連言語学と金壽卿 ————— 趙 義成 156

7 金壽卿と中国の朝鮮語学 ————— 崔 義秀 173

附録

寄稿 私の心から尊敬する師匠、金壽卿先生	崔 應九	195
金壽卿年譜		198
金壽卿著作目録		208
著者・翻訳者プロフィール		220